

学校評議員会（２月１６日（水））校長挨拶

日ごろから、学校評議員の皆様には、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、“ありがとう”と言える・言ってもらえる生徒・教職員・学校を目指し、教職員が一丸となり、生徒の夢の実現を支援するとともに、これからの地域を担う人材の育成に努めております。

今年度は特別な一年。遠野高校として最後の一年であり、来年度から２年間はいわき湯本高校遠野校舎として継続し、令和６年３月に遠野の学び舎を閉じます。

こうした統合の動きも踏まえながら、特色ある学校づくりと統合に向けた準備、指導力向上と組織力の向上、学習環境の整備、多忙化解消と不祥事防止、感染症対策と教育活動の保障を両立に取り組んでおります。

この特別な一年間、「ネクスト・ジェネレーション！」ーいわき湯本高校に「つながる・つなげる」ーを合い言葉に、勉強や部活など、さまざまな活動に、生徒も先生も日々頑張っている様子については、学校ＨＰをぜひご覧ください。

遠野高校最後の卒業生が１１年連続進路実現１００％を達成するなど、手厚く、丁寧で、きめ細かな指導・支援という「遠野ならではの教育」を通して、生徒が社会へと力強く飛び立っていけるよう、生徒一人一人をしっかりと育て上げるという遠野高校の伝統をしっかり引き継いでおります。

本日、学校評議員の皆様から、学校運営全般に関するご意見等を賜り、「遠野ならではの教育」について、さらなる改善・工夫を図り、遠野高校からいわき湯本高校にしっかりつなげてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします